

### 若い世代に増えています！

子宮がんには子宮の入口にできる**子宮頸がん**と奥にできる**子宮体部がん**があり、20歳～30歳の方に子宮頸がんが増えてきています。

### ■なぜ若い人に子宮頸がんが増えているの？

子宮頸がんになる原因の1つとして**ヒト・パピローマウイルス**への感染があります。

ヒト・パピローマウイルスは性交渉により感染します。性交経験がある人の半数近くが、このウイルスに感染した経験がありますが、通常は免疫でウイルスが排除されるので、がんを発症しませんが、まれにウイルスが排除されずにいるとがんを発症すると言われていています。性活動が活発な若い年代で感染の機会が増加していることが若年層での子宮頸がんの急増と関連があると考えられています。

### ■なぜ、50歳代を過ぎると子宮体部がんが増えてくるの？

子宮体部がんはエストロゲンという女性ホルモンの分泌バランスが崩れることによってがんが発症すると言われていています。出産経験が無い・肥満・閉経年齢が遅い方に起こりやすくなります。

<症状>

不正出血（月経以外の出血）  
おりものの増加  
下腹部痛・腰痛・下肢痛  
血尿・血便・排尿障害 など



子宮がんの特徴として恐ろしいところは、初期での**自覚症状が乏しい**ことです。わずかな異変を見落とすことなく、異変に気づいたら、早めに病院を受診しましょう。

子宮がんは早期発見が可能ながんにもかかわらず、検診を受ける人が非常に少ない状況にあります。症状も自分では見落としやすく、発見が遅くなってしまうため、近年、亡くなる人が全国で増加しています。八雲町においても毎年、子宮がんで亡くなっている方がおります。

子宮がんを早期発見し、大切な命を落とさないためには…**定期的ながん検診を受けましょう！**

20歳を過ぎたら2年に1度は検診を受けることをオススメします。

早期の段階でがんを発見されている人の多くは、定期的ながん検診を受けている人です。

### ■がん検診を受けるには？

下記の日程で検診を実施しますので、事前に申し込みをしてください。

- 八雲地域 6月10日(金)・11日(土) シルバープラザ(詳しくは4月号のチラシをご参照ください)  
10月27日(木) 札幌がん検診センター(町のバスで札幌市へ移動)
- 熊石地域 10月21日(金) ふれあい交流センターくまいし館

料金：頸部 1,500円 体部 1,000円

### ■今年度から個別検診が始まります！

町で委託をする医療機関で検診を受けることができます。詳細は後日チラシで周知します。

料金：頸部 2,500円 体部 1,500円

※体部がん検診は個別・集団ともに、単独で受けることができません。頸部がん検診を受けた際の問診内容等により、体部がんの危険性が高いと考えられる方に検査をお勧めしますので、事前の申し込みができない事をご了承ください。

問い合わせ先

- ・保健福祉課健康推進係(シルバープラザ内) ☎0137-64-2111
- ・熊石総合支所住民サービス課保健福祉係 ☎01398-2-3111